

野山を歩こう

21世紀のスポーツ オリエンテーリング

地図と磁石を使って山野をかけめぐるスポーツ「オリエンテーリング」の魅力は、未知のところへ行くという興味、自然に親しみ自然を克服するという欲望、地図と磁石を使うクイズといったところにあります。

また、体力づくりになることはもちろん、山の遭難防止という点からも意義あるスポーツなのです。歩け歩け運動が盛んな今日、このOLをうまくとり入れれば、非常に楽しいものとなるでしょう。

これは、さきに行なわれた阿蘇大会の様態です。



◀ どう行ったらいいのかなあ：



◀ 誰でも気軽に参加できる
出発前のルール説明



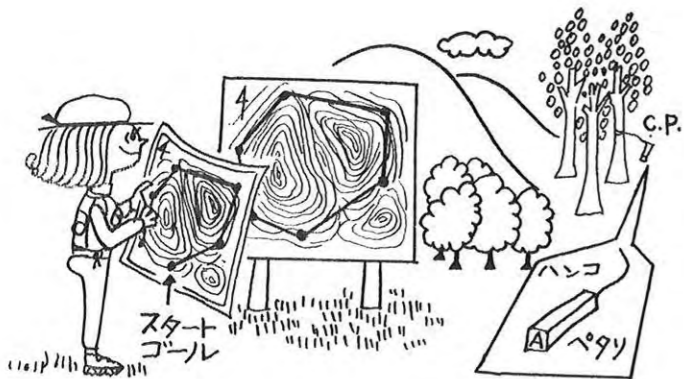
◀ マイカー族を尻目にスイスイ



◀ 各組ごとに数分おきにスタート



◀ をバクつき後半の策を練る
見晴しのいいところでおにぎり



オリエンテーリング (略OL) の定義
「地図と磁石を用いて、指示された地点 (チェックポイント) を発見、通過し、できるだけ短時間でゴールするスポーツ。」



▲ 日立造船有明工場の建設現場も視察



▶ 空港に出迎えた沢田知事とにこやかに握手

さる11月11日、中日備忘録貿易弁事処東京連絡処の肖向前首席代表を迎えて熊本県日中友好交流懇話会が発足。

今後、①日中交流のための資料収集②経済・文化・スポーツ交流③農業交流④中国と結ぶ航路、航空路の開拓⑤友好商社の設立などの事業を行なっていくことになりました。



▲ あいさつする肖向前首席代表

「県日中友好交流懇話会の発足を熱烈に祝賀する。中国と日本は一衣帯水の隣国であり、永年にわたる往来の歴史を持つ。前の出来事を忘れず、後の教えとすることが中日両国人民の友好善隣をより深めることになる。大会の成功を祝し、中日友好事業の発展を祈る」



▲ 天草を訪れた一行 「中国に一番近い、景色のすばらしい熊本を訪問できてうれしい」

日中友好への一歩